

陽だまり

No.4
2023.12月
(隔月発行)

陽だまり 宗教2世支援ニュースレター



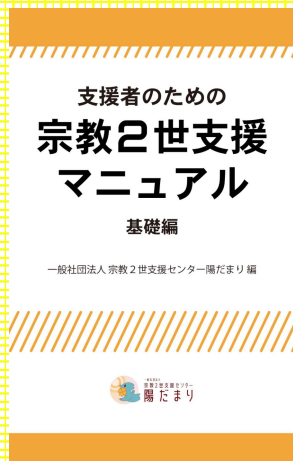
陽だまり“こっとん”告知

対面相談室スタート！

INDEX

- 「宗教2世支援マニュアル」について・・・2
- 陽だまり関西リアルスペース“こっとん”・・・3
- “こっとん”告知&相談の概況・・・4
- 「陽だまりオンライン会」の概況・・・5
- シリーズ：宗教2世支援のあり方④
～ 等身大の支援と将来的な展望について・・・6
- 陽だまり対面相談室スタート・・・7
- Infomation・・・8
- 当事者の声 募集・・・8
- サポーター募集・・・8
- 編集後記・・・8

「宗教2世支援マニュアル」について



宗教2世を支援するためには、宗教2世の背景やその宗教についての知識、またどのような影響を具体的に受けるかなどの情報が必要になってきます。

さらに、その宗教2世の置かれた状況から、どのような支援ができるか、具体的な方策をタイミングよく提示する能力やまた外部の支援機関とどのようにつないであげられるかなど、方法論もある程度精通しておくことが望ましいです。

また、相手の問題点のコア部分を早くに察知する観察力や質問力などもあることが、スムーズな支援を行う条件となります。

ただしこれらの情報は、きちんと整理されおらず、多くの宗教2世に関わる方々が手探りで、苦労しながら対応されておるといのが実情ではないでしょうか。

実際に我々相談の現場でも、この相談員がこれら能力をどのように身に付けていくかということが一つの課題となっています。

このような課題を少しでも軽減するために作られているのが「宗教2世支援マニュアル」です。

本書は宗教2世の定義から始まり、宗教2世の類型、宗教2世の抱える課題など、宗教2世問題を詳述しています。

それらから、どのような支援ができるかを、特に相談対応を中心に解説しています。

具体的には、まず相談の具体的な方法、導入部でどのように相談を開始するのか、さらに相談時にはどのように話を聞き、どのように反応したらよいか、最後にクロージングをどのように行ったらよいか、現場の経験から得られた具体的な対応について説明しています。

また、これら相談対応を相談者のタイプ別に解説し、その手順についてフローチャートを載せています。

さらに、自助会やオフ会など、宗教2世の横のつながりを利用したグループ支援の紹介、また支援の際に注意すべき点、さらに宗教2世問題の今後についても言及しています。

このような、宗教2世支援に特化した情報を具体的に提示するように考えております。

なお、11月に発刊を予定しておりましたが、諸事情で1月以降となりそうで、期待していただけの方々には大変ご迷惑をおかけしております。

現在も鋭意執筆中です。できるだけ早い発刊を目指しておりますので、その暁にはきっと皆さまのお役に立てる内容となると思いますのでよろしくお願いいたします。

陽だまり関西 リアルスペース “こっとん”



“こっとん”とは奈良の方言で、私の家

本を読んだり、会話を交わしたり、飲食を楽しんだり、子どもと遊んだり
童心にかえっておもちゃで遊んだり、メッセージや絵を描いたり…
それぞれが思い思いに過ごしながらゆるーく繋がりたい。

ブックコーナー

(宗教2世関連本、回復に役立った一般書籍多数)

アナログ交流掲示板

(壁一面の黒板にメッセージや絵を描いてね)

ドリンクコーナー

キッズコーナー (おもちゃ・絵本、黒板)

授乳室、ミルク調乳グッズあり

オムツ交換可 (使用済みオムツ廃棄可)

ベビーカー入店可

小さなお子様連れ歓迎!

Time Schedule



13:00 開場

14:00 **自己紹介交流会** (希望者のみ)

自己紹介シートを利用した交流タイム

16:00 **ゆるり体操** (希望者のみ)

軽いストレッチや便秘解消・腰痛予防体操

17:00 閉場



日時 : 2024年1月7日(日) 13:00~17:00

予約不要・時間内入退出自由

場所 : 奈良県近鉄大和西大寺駅近くの会場

会場の詳細は、[こちらのフォーム](#) よりご入手ください。(QRコード)

参加費 : 500円 (現金払いのみ、高校生以下無料)

ドリンクフリー、菓子付き

(飲食物持ち込み自由、シェア歓迎!)



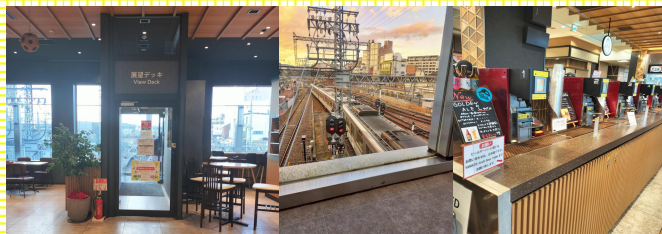
R5.1.7(日)

こっとん開催予定！

陽だまりでは、**R5.1.7(日) 13時～17時**関西リアルスペース“こっとん”を開催します。

会場は、奈良県の「**近鉄大和西大寺駅**」から徒歩数分。大和西大寺駅は、大阪難波まで快速急行で約30分、京都まで約45分の好アクセス。また神戸三宮までも乗り換えなしの1時間半。名古屋から近鉄特急で2時間程度。駅ナカの「**Time's Place西大寺**」は、カフェやバー、スーパーマーケットなどの店舗が多数並んでいます。

奥には一面ガラス張りの展望デッキ。大人も子どもも電車好きさんが歓声を上げる光景がみられます。子どもが電車で夢中になっている間に、親はゆったりビールを楽しむことができるので、筆者お気に入りのスポット。



駅から徒歩数分の会場は、ベビーカーや車椅子が入れるフロアの隣に、子どもたちが過ごしやすい座敷席（フローリング）がある暖かいスペースです。宗教2世関連本やメンバーの回復に役立った本を多数揃えた**ブックコーナー**やオモチャたくさん**キッズコーナー**、壁一面の黒板に絵やメッセージが自由に描ける**交流掲示板**などの各種コーナー、希望者が参加できる自己紹介シートを使った**交流会**や作業療法士によるリラックス**体操**などのプログラムを設けております。ご参加を希望される方は**フォーム**（前ページチラシにQRコード記載）を**送信**し、会場の詳細案内をご入手ください。**予約不要・時間内入退場自由**ですので、**フォーム**を送信してもキャンセルや遅刻等のご連絡は**不要**です。皆様のご参加をお待ちしています。

陽だまり相談の概況

23年10月～11月

10月・11月も40件以上の相談が寄せられています。

傾向は従前と変わりませんが、特に最近では報道に触発されたご相談が増えている気がします。

旧統一教会の解散請求やエホバの証人の児童虐待、創価学会の池田大作名誉会長の死去など、触発されるような報道も多く、それらに関して感じていることや受けた影響など、話題の中に上がることもよくあります。

宗教2世問題が昨年からは報道されるようになって、やがて収束するのではという予想をされる方もいらっしゃいましたが、実際にはまだ続いているようです。今後もそういった報道から来る相談に対して、どのような対応ができるか、相談員同士連携を強化していきたいと思っております。

相談の内容についても、さまざまですが、最近では宗教を強制されたことへの親や宗教への感情をうまく整理できないという悩みもよく聞きます。

また、宗教2世として、一般の方から理解してもらえないことの難しさについて、特に恋愛や結婚の場面で悩みを抱えられる方もいらっしゃいます。

これらは、一般の相談場所でもなかなか理解されない内容ですし、また経験者でないとわからない悩みでもあります。

幸いですが、陽だまりの相談員の中には、これら悩みを抱えてきた方や苦しんだ方、さらに克服したり解決したりされた方がおられます。

そういった相談員の経験からのアドバイスなども人によっては参考になるようです。

また、最近では問題が解決されず、長らく相談対応が必要な人もかなり出てきております。このような方々に、どのような対応ができるかが今後の課題です。

「陽だまりオンライン会」概況

23年10月～11月



陽だまりオンライン会とは

Zoomを使い、顔出しはなし、匿名で、宗教2世ならでの、**生きづらさを共有する会**です。

もともとアルコールクス・アノニマスを参考にしており、そのクローズなミーティングでは体験を共有しコメントはしないとのことですが、陽だまりオンライン会では参加者のお話を聞いた後、批判やアドバイスのないコメントを他の参加者たちがすることにより、**苦しみを分かち合い、参加者のつらさが自分だけではないことを実感**できるようなしくみとなっています。一人一人がつらい記憶を抱えていますので、その点に注意しながら話し合います。

また、**アドバイスはなくても**他の参加者の体験やコメントから、自分の苦しみへの別の捉え方や、対策に気付けることがあります。

この会のルール

・参加者一人一人が自己紹介する。その際、自分の話したい宗教2世としての「生きづらさ」をテーマとしてあげる。

- ・カウンセリングや診察ではないので、その場で話したくないことは話題にあげない。
- ・各参加者は他の参加者が生きづらさを話すとき、共感の態度でしっかり聴く。
- ・皆が当事者で対等な立場である。
- ・会合中に聞いた他の人の情報は何も持ち帰らない。
- ・ミーティングの途中でつらくなったときは自由に離れることもできるし、また戻ることもできる。
- ・発言のパスはいつでもできる。また皆が話せるよう、進行役は一人の話しすぎに注意を払う。
- ・「上から目線」「マウンティング」「決めつけ」をしない。

以上のルールを守って、話すのが得意でも苦手でも、安心して話せるよう工夫しております。

11月も陽だまりオンライン会が開かれました。三種類の宗教出身の方々が集まりました。初めは何を話していいのか戸惑いもありましたが、他所では決して理解してもらえない気持ちをここでは理解してもらえることに気づかれると、話が盛り上がり、続きをまた話したいという希望が何人もありました。また、皆が答えられない難しい話題もありましたが、無理なアドバイスではなく、「難しい」ということを共有できることにも意義を感じました。参加者の皆様に感謝しております。次回も陽だまりのLINE内で告知させていただきますので、**LINE登録をお願いいたします。**

オンライン会に参加ご希望の方は、[相談LINEの公式アカウント](#)を友達追加し、オンライン会担当福本にお問い合わせください。
(※案内方法は今後変更になる場合がございます。)



シリーズ: 宗教2世支援のあり方④

～ 等身大の支援と将来的な展望について

当法人は3月5日、「宗教2世支援－どうあるべきか」というパネルディスカッションを開催し、旧統一教会・エホバの証人・創価学会・その他の背景を持つパネリストと等身大でリアルな「宗教2世」への支援について考えました。その様子を4回のシリーズで紹介していきます。第四回目のテーマは「等身大の支援と将来的な展望について」について――



これから等身大の支援をしていくにあたっての認識、また将来的な展望について話し合い、以下のような所感や見解が出ました。

『“宗教だから”じゃなくて、その人は“何が困っているか？”に焦点を当てて支援したいです。宗教2世は、虐待のサバイバーや機能不全家族やアダルトチルドレンの要素もあることがあります。その中で私たち2世の経験も生かされればと思います。宗教2世問題の特殊性を知るための文献なども揃ってきているので、現場の方々にも備えていただくための啓発も続けたい。保健所から支援団体や学校や地域に宗教2世についての理解が深まるようにしたいです。』

『40、50代で被害を自覚してその宗教団体から出て、地縁も血縁もない社会で生きることを模索する方もいらっしゃるの、様々な方の事情にフィットし、かつ様々な角度から支援できるように、様々なマイノリティの方々や社会的弱者の方々に手を差し伸べてきた人たちともコラボレー

ションが促進されていくといいなと思います。』
『最終的なゴールというのは人生を楽しく生きていけるかどうかだと思ってます。組織を抜けて自己実現をしていくために、進学、入居、就職活動の支援は必要で、これらによって良い人と繋がりやすくすることも大切だと思います』

『宗教の影響を受けていようがまいが、その人自身の強みを一緒に見つけていけるような支援ができればと思います。一般社会に対しても親が何の宗教をしていようが子どもは必ずしもその属性を引き継ぐわけではない、また“親と子どもは別”という共通理解があるといいですね。』

『辛い状況が一生続くものではないと知ってほしいです。また2世の被害状況は報道してほしいです。同時に希望になるようなことも伝えてほしい。もちろん根拠のない楽観ではなく、上手くいっている実例や解決不能な問題ではないということはぜひ伝えてほしいです。』

また海外の支援団体の状況についても情報が提供されました。活動が長く続いている団体として「SAFE PASSAGE FOUNDATION」および「Holding Out HELP」などが紹介されました。支援活動を確立させて長く続く団体の特長として地域の理解を得ている例などが紹介されました。



詳細はテキストまたは動画をご覧ください。

(◀QRコード) [テキスト\(PDF\)](#) ※陽だまり公式サイトの「資料室」内

陽だまり公式YouTube [動画](#) (QRコード▶)



陽だまり対面相談室スタート



陽だまりでは、今まではLINE、電話、E-mail、XのDMなど、遠隔での通信を使った相談対応を行ってきました。

しかし、「直接顔を合わせて相談に乗ってほしい」という要望が多くあり、11月後半より、対面の相談室を準備しております。

すでに、お一人の方は2度ほど相談室にお越しいただき、いろいろなお話を伺わせていただき、こちらから宗教2世問題に関するアドバイスをさせていただきます。

そこで、相談者の方がおっしゃられていたのは、「こういった場所があって本当に良かった」ということです。

なかなか、宗教2世専門で対面で相談できる場所がない現状ですので、こういった場所を活用できる体制にできればと思っております。

なお、現在では、月・水・金の日中と限られた時間でしか対応できません。また対応できる相談員も一人と運用がなかなか難しいというところがあります。

また、相談者の中にはお住まいなどが遠隔地で、相談室まで行くのは難しいということもあると思っています。

こういった方々にも、対面で相談対応できないか、模索しており、Zoomなどを使用した対面相談も同時に開始しています。

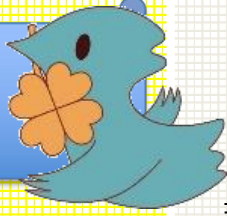
どうしても、通信機器でのコミュニケーションは「文字」や「音声」に限定されがちです。しかし、コミュニケーションで特に重要なのは、見た目やしぐさや表情などの非言語コミュニケーションと言われています。このあたりを補完する取り組みと考えています。

また相談室には、宗教2世に関連する書籍も備え付けております。宗教2世の方で相談対応は(相談員の事情で)難しいが、宗教2世について情報が欲しいという方に開放したいと思っています。

これは、特に宗教2世が問題を抱えている時に、さまざまな資料から得られる知識がそれら問題を解決したり軽減したりするのに実際に役立ってきたという経験から来ています。

これらについても、相談者の方に見ていただき「ぜひいくつか読んでみたいので、立ち寄らせてほしい」という感想をいただいています。

今後はこういった顔を合わせる支援、さらにいろいろな人が顔を合わせる場として、さらに宗教2世の方々の課題に取り組む場としても活用できればと考えております。



クラウドファンディングのリターンが遅延してしまい大変申し訳ございません。

準備に時間を要してしまい、ご支援をいただいた皆様には大変ご迷惑をおかけし深くお詫び申し上げます。現在、全力で準備を進めておりますので、今しばらくお待ちいただけますと幸いです。12月に予定しておりましたWeb報告・交流会（相談室兼事務所のオンライン見学会）は、現時点では年明け1月に実施を予定しております。支援マニュアルに関しても年明け1月以降を予定しております。Web報告・交流会は、日時詳細が決まり次第個別メッセージでご連絡させていただきます。

現在、次号以降のニュースレターに掲載する当事者の声を募集しています。

<内容>

宗教2世としてどのようなことを感じたり、どのような支援が欲しかったか、またはどのような支援に救われたか

文字数：250字～270字前後

<要項>

- ・採用、不採用、何月号に掲載となるかは未定で基本的に通知はいたしません。
- ・希望のハンドルネームを記載（匿名可能）
- ・所属団体名の付記の有無も問いません。
- ・下記の公式メールまたはX（Twitter）のDMに「当事者の声応募」としてお送りください。

サポーター募集

陽だまりは、応援してくださる皆様からのご寄付により事業を展開しています。

振込先：みずほ銀行 厚木支店（758）
普通 3098717
シヤ）シユウキヨウニセイシエン
センターヒダマリ

※振込人名義の冒頭に「キフ」を付けてください。
また一緒に活動してくれる仲間（会員）も募集しています。入会をご検討される場合は、下記の公式メールよりご連絡ください。
※会員には定款により一定の要件があります。

編集後記

先日、宗教をやめてから11年経って初めて、自分が宗教2世であることを知り合いの方数人に告白しました。

予想していたより良い反応があり、「苦労したんだね」と労ってもらいました。このように言えるようになったのは、旧統一教会問題が真剣に議論され、宗教2世の支援者の努力でこの問題がマスコミでたくさん取りあげられるようになったからで、とても感謝しています。ただ、抱えている問題を解決できる機関はまだないに等しいので、「宗教2世」と言う言葉だけですぐわかってもらえる社会にしていきたいと強く感じました。（担当F）

【一般社団法人 宗教2世支援センター陽だまり】

☐TEL 050-3046-6745 ☐E-mail <mailto:info@nisei-hidamari.org>

☐HP <https://nisei-hidamari.org/> ☐Facebook <https://www.facebook.com/niseihidamari>

☐X (Twitter) <https://twitter.com/niseihidamari> ☐Youtube <https://www.youtube.com/@hidamari-2sei>

